Juri Sakuma
佐久間 朱里　～ tōru ～

【ご協力企業様】井上スダレ株式会社（大阪府河内長野市）

【Concept theme ／ コンセプトテーマ】

見て楽しむ 身に着けて楽しむ

【Concept Story ／ コンセプトストーリー】

部屋の仕切りや日よけなどに古くから使われてきた簾も、若い世代の人のライフスタイルでは使われなくなってきました。
簾の特徴である、透け感、涼やかさ、独自のしなやかさ。
それらと金属を用い、彫金の技術とかけ合わせると、どこにもないモダンなジュエリーが生まれました。
インテリアとしてだけではなく、身体に簾を纏う。
肌や服の色が透けたり、所作で涼しさを感じられるジュエリーです。

【Research ／ 研究】

自身の自宅で簾を日常的に使用している方はどのくらい居らっしゃるでしょうか。
簾は古来から日本で愛用されてきたものですが、今では簾が無い家の方が多いのではないでしょうか。
今回ご協力いただいた井上スダレ株式会社様に、簾の特徴は「簾ならではの透け感」だと教えていただきました。私自身も簾の「透け感」に魅了され、また、簾越しに見えるかすかな景色にも魅力を感じました。簾の美しさとしなやかさ、簾ならではの”透け感”、簾越しのかすかな景色を多くの方に感じてほしいという思いから、今回の作品を制作しました。
簾は大きな面積で使われるものですので、ジュエリーというサイズ感に合わせたデザインとして考えるのはとても難しく、何度も試行錯誤を重ねました。
最も苦戦したのは、簾と金具とのバランスです。自然素材のため、火を使ってのロウ付けができず、接着剤を使用したくなかったため、簾を2枚の金属の枠で挟むようにして制作しました。
透け感とかすかに見える景色を見て楽しむ、しなやかさを身につけて楽しむ。インテリアとしてではなく、自身で身に纏い、外の景色や服装の色合いを透かすことができるのが最大の魅力です。

【Logo Design ／ ロゴデザイン】

私が気に入った簾の特徴は、簾の”透け感”。
それと、簾に風が”とおる”様子と簾から見えるかすかな景色。
”透”の漢字を簾のイメージと掛け合わせたデザインです。

透
tōru
- sudare jewelry -

【ピアス、イヤリング】Material / 真鍮、シルバー925、メッキ、スダレ

【リング、ブレスレット】Material /真鍮、メッキ、スダレ